

一般質問

住民に寄りそうやさしい市政をⅡ



無会派 ● 大島 正秀 議員

2024年 滋賀県国
民スポーツ大会

問 剣道の主会場が湖南市となっていますが、関係団体と協議されましたか。進捗状況は。

答 1月15日に、中央競技団体の正規視察があり、滋賀県国体準備室の同席のもと、全日本剣道連盟及び滋賀県剣道連盟に施設の状況や大会の運営方法を説明。施設を視察した後、意見交換をしたところです。問題となる試合会場の床については現在のところ改修計画はありませんが、選手の手安全を第一に考慮して県及び競技団体と協議し検討します。

公共施設について

問 実際に利用されている人達と存続、廃止について意見交換会を設ける考えはありますか。

答 公共施設の今後について検討を進めるにあたり施設の利用状況などを把握すると共に利用者の皆様の意見なども聞きながら進めて行く必要があると考えています。

問 社会福祉センターの存続、廃止については。名称の存続は。

答 社会福祉協議会をサンライフ甲西に移転後に「社会福祉センター」を用途廃止し、解体除却する予定です。サンライフ甲西を社会福祉センターの名称とする計画は、現時点ではありません。移転先のサンライフ甲西に現在の社会福祉センターのすべての事務所や活動団体の居居などを確保するのも難しいと思われると思います。



地域支えあい 進める今後のまちづくりは!!



無所属の会 市民の力 ● 堀田 繁樹 議員

まちづくりの現状と今後の方向性を問う

問 市内まちづくり協議会の現状と課題は。

答 7つのまちづくり協議会が設立され、概ね10年が経過し、地域防災・福祉など地域特性を活かした取り組みや課題解決に向けて取り組まれています。

問 区・自治会とまちづくり協議会について市民理解度の深め方は。

答 平成30年度に区長会内に地域運営検討部会が設置され、区・自治会の課題解決やまちづくり協議会と連携した新たな組織運営のあり方を検討されています。市においても新たなまちづくりに向け、区長会・まちづくり協議会の皆様とともに進めていきます。

問 まちづくり協議会の人材支援対策は。

答 市では地域人材の育成と社会づくりを進めるため、平成30年度に「湖南市民大学」を開校しました。まちづくりや地域防災など各種講座を開催しています。今後も積極的な情報提供や地域人材支援を図っていきます。

問 地域で支え合うまちづくりの必要性とは。

答 全国的に少子高齢化が進む中、本市も例外ではありません。現在高齢化率は23.42%ですが、2025年には27.8%で、認知症や要介護認定者が増え続けると予想されます。今後は福祉サービスの提供だけでなく、住民同士の助け合いによる地域づくりを進めることが重要です。

その他の質問

・地域支え合い推進員の役割

